

「チェスト行けひおきっ子Ⅱ」事業（案）

日置市教育委員会学校教育課

I 現状と課題

平成19年度から、「チェスト行けひおきっ子」事業に取り組んできた結果、各学校の体育科の研究や研究公開等により、教師の指導法改善が見られるとともに、自ら進んで運動に親しむ児童生徒が育成されつつある。しかし、学校での運動機会や運動量の減少、運動する子どもとしない子どもとの二極化、外遊びの減少、さらに、家庭や地域と連携した体力向上の取組が不十分であることなどが課題となっている。

II 目的

児童生徒の体力・運動能力の低下並びに運動への取組の二極化が続く実態を受け、体育学習時の指導方法の改善等に取り組む学校体育と、「一家庭一運動」等における家庭との連携の取組みを小・中一貫となって、運動の楽しさを味わわせながら「運動好きな子ども」を育て、児童生徒の体力の向上を図ることをねらいとして、「チェスト行けひおきっ子Ⅱ」事業を推進する。

III 研究協力校

7中学校区から1中学校区を2年間指定し、小中連携による研究協力校を指定する。
 ※ 推進期間：平成29年度から平成36年度（8年間）→8年間で全ての中学校区が指定

IV 体育施設の充実

体力向上に生かす体育施設の充実のために、研究指定を受けた中学校区の学校に予算化する。

V 事業の概要

動期	事業名等		内容
学校 校 体 育 の 充 実	学校	1 学校での取組	(1) 各取組の小中一貫での推進 (2) 体育に関する研究授業及び研修等の実施 (3) 「チャレンジかごしま」への取組 (4) 親子で取り組む「一家庭一運動」の推進
	教科 体育	1 研究協力校の指定	(1) 指定期間 2年間 (2) 指定地域 7中学校区から1中学校区を指定
		2 指導者研修会等の開催	(1) 体育センターと連携した体育実技講習会の開催
	教科 外 体育	1 「チャレンジかごしま」の推進	(1) 実施種目(一校一運動の種目を中心として) (2) 実施時間 始業前、昼休み時間、放課後等 (3) 記録の申告(教師立会いで実施、申告)
		2 「一校一運動」の推進	(1) 各中学校区の特徴を生かした取組の充実 ・授業中の工夫、始業前・業間・放課後の活動での工夫、学校行事等の工夫
施設	1 体育施設の充実	(1) 体力向上策充実に向けての施設設置 (2) 研究指定に合わせて設置	
家庭 と の 連 携	体力 へ の 啓 発	1 体力向上への啓発	(1) 各取組の小中一貫での推進 (2) 親子で取り組む「一家庭一運動」の実践 (3) 学校日より、ホームページ等での情報発信
		2 体育的行事への参加	(1) 親子レクリエーション等の実施とPTAとの連携 (2) 地域のスポーツ行事への参加と連携 ※ 妙円寺詣り大行進、いじゅういん梅マラソン、 駅伝大会、相撲大会、ドッジボール大会、校区・ 地域運動会、ニューイヤージョギング等